

社会福祉法人白寿会 平成29年度事業報告書

【法人理念】

ともに暮らし、ともに喜び
 ともに支え、ともに生き
 ともに高め、ともに歩む

【基本方針】

- 1、ご利用者がその人らしく過ごせるよう心に寄り添い、喜びを分かち合います。
- 1、地域と力を合わせ、住みよいまちづくりに貢献します。
- 1、職員が互いに高め合い、いきいきと働ける職場をつくります。

平成29年度は、社会福祉法人におけるガバナンスの強化、透明性の確保及び財務規律の強化を図る目的で、抜本改正された社会福祉法が4月に施行されたのに伴い、社会福祉法人白寿会は、新たな仕組みと体制の下に法人経営を進めてきた。

また、中長期的な計画経営を進めるため平成27年度に策定した法人理念、基本方針及び経営5か年計画に沿い、法人経営、ご利用者支援、地域支援、及び職場づくりの4分野を柱に事業を実施してきた。

なお、収支状況は、平成27年度の介護保険制度改正による報酬のマイナス改定の影響や特養入所者の重度者への制約が進む中、介護報酬以外の収入財源の確保を積極的に進めたが、ご利用者の重度化による退所者の増加と入所受け入れのバランスが悪化し、法人全体の単年度収支における黒字額は減少した。

なお、デイサービスについては、開業日を増やし営業努力を重ねたことにより稼働率が飛躍的に改善し、収支状況は大きく改善した。

法人全体

(単位:千円)

	総収入額	総支出額	収支差額
平成29年度	765,139	754,040	11,099
平成28年度	748,583	720,078	28,505
平成27年度	665,831	656,834	8,997
平成26年度	833,873	872,323	△38,450

デイサービス

(単位:千円)

	総収入額	総支出額	収支差額
平成29年度	34,087	23,030	11,057
平成28年度	21,481	21,466	15
平成27年度	21,907	19,952	1,955
平成26年度	19,117	22,983	△3,805

I 概要

1 将来を展望した法人経営の推進

(1) 新制度に基づく法人経営の円滑な推進

- 社会福祉法改正に伴う新定款に基づき、評議員会、理事会、監事、評議員選任解任委員会等、経営組織を改編整備するとともに、ガバナンス強化のため、評議員を1名増員した。

(2) 法人の経営体質の強化

① 組織

- 地域支援事業など事業拡大に伴う組織管理の強化のため、副施設長職及び企画室、職員育成室を新設した。
- 中期経営計画の推進組織である委員会、プロジェクトを再編整備し着実な経営改革を進めた。
- 別館に事務職員を配置し、職員管理の適正化、事務処理の効率化を図った。

② 採用

- 事業拡大に伴う増員及び退職者補充のため、新たに職員を雇用した。
- さらに、非常勤職員のうち6名（介護職員4名、介護支援専門員2名）を正職員に登用した。
- 介護職員の業務軽減のため、入浴専用アシスタントを1名雇用した。

③ 経営

- デイサービス事業の営業日を週1日（土曜日）増やし、週6日体制とし、また昼食も施設から配送し、利用者ニーズに応えた。
- 収入増への取り組みとして、介護保険の新たな加算の取得や、補助金、助成金の確保を積極的に行った。

（新規加算、補助金、助成金による収入合計 概ね1,100万円）

④ リスク管理

- ・ 事業継続計画（BCP）に則り、風水害、地震、火災等の災害に応じた避難、事業継続訓練を繰り返し実施した。

⑤ 将来計画

- ・ 企画室を新設し、制度改正、地域ニーズの変化に対応するため、2年経過する5か年経営計画について、外部委員の評価を踏まえ見直すとともに、中長期の資金需要を踏まえた8か年資金計画を立案した。
- ・ 将来の事業用地落として、隣接地を取得した。
面積 1,506m² 取得金額 1,506万円
なお、用地の一部について、当面、リハビリ広場として活用するため、造成整備を行った。
造成経費 295万円

2 ご利用者・ご家族支援の充実強化

(1) 専門的な質の高いサービスの提供

① 施設ケア

- ・ ユニットケアの水準向上の目安となる、ユニットケア・リーダー実地研修施設参入を目指すための条件整備のため、ご利用者個々の24時間シートを作成し個別支援の考え方を進めるとともに、ユニットケア先進施設を視察調査した。
- ・ 介護職員の質の向上のため、県補助金等を活用し各種研修による資格取得を進めた。
- ・ 看護職員を増員し、機能訓練加算の獲得を図るなかで、平成30年度の介護報酬改正に併せ、機能訓練体制を確立するため機能訓練の専門職員（柔道整復師2名）の確保を進めた。
- ・ 認知症ケアの充実のため導入している学習療法について、1名の職員が名古屋で開催された全国研究大会の場で発表した。

② イベント

- ・ 新たな余暇活動として、7月にビアガーデンを実施し、餅つき大会に替え花餅づくりを実施した。また、一昨年度から開催している長良号バスツアーも、春と秋各2回（合計4回）実施し、利用者・家族合わせて40名の参加を得た。
- ・ 年1回の特別食事イベントとして、すき焼きパーティを実施した。

(2) 安心な安全な施設づくり

- 重大事故の防止に努めたが、行政への届け出対象となる通院・入院関係の事故は8件発生した。(H28年度8件)
- 地震、火災に加え、新たに風水害を対象とした避難訓練、初期対応訓練を年3回実施した。

(3) ご利用者の要望に沿ったサービスの提供

- 在宅介護サービスを提供しているデイサービス「ぽかぽかいぶき」について、利用者や地域の要望への対応及び経営改善のため、土曜日の開業、いぶき苑からの配食サービス、機能訓練の強化などを進めた。

3 地域福祉の拠点となる施設の役割発揮

(1) 先進的取り組みの実施

- 国の進める地域共生社会の考えに沿い、傷害の有無にかかわらず幼児と親、施設の利用者が集う「おもちゃ図書館」の開設助成を、全国おもちゃ図書館財団から高齢者施設としては岐阜県で初めて受け、H30年度の開催に向けプレ開催等の準備を進めた。
- 災害発生時に被災者支援を行うDCATの要員について、平成27年度以前に登録した8名に加えさらに4名登録し、登録者総数12名となった。また、27年度に熊本地震の福祉避難所に派遣した職員が、県社協主催の岐阜県DCAT研修の講師を務めた。

(2) 地域の高齢者が元気な街づくりへの貢献

- 昨年度に引き続き、脳の元気はつらつ教室(脳の健康教室)を24回開催し、7名のサポーターの協力を得て、9名の学習者が地域から参加した。

(3) 認知症高齢者と介護者を支える仕組みづくりへの参加

- 認知症カフェ「メモリーカフェいぶきっさ」を12回開催し、1回平均40名以上の参加を得た。

4 職員が生きがいと働きがいのある職場づくり

(1) 働きがいのある職場づくり

① 人材育成

- 新設した職員育成室において、キャリアパスの体系を構築するとと

もに、新規採用職員が一人前の職員になるまでマンツーマンで指導するプリセプター制度を確立し、7組を対象に実施した。また、リーダー、サブリーダークラスを対象に外部講師による研修を実施し、指導能力の向上を図った。

- 岐阜県が推進する介護人材育成事業者認定制度の認定達成条件を体系的に整備し、グレード2の認定を取得した。

② 処遇

- 介護職員への制度に基づく新たな処遇改善措置を完全実施し、併せて介護職員以外の職員に対する処遇改善措置も法人独自に実施した。
- 昇格昇任基準を改正し、職員の能力、適性に応じた適材適所の人材登用が柔軟に行えるように図った。
- 非常勤職員の中で実績のある優秀な職員をグランドパート職員として処遇し、若手職員の指導や経営への参加など人材の活用を促した。

(2) 働きやすい職場環境の整備

① 環境整備

- 厚生労働省の介護ロボット導入支援導入効果実証研究事業施設に採択され、見守りセンサー3台を導入し実証研究に協力した。その他にも新たに赤外線見守りセンサーを3台購入し、法人のセンサー導入総数は9台となった。
- 制度に基づき、全職員を対象にストレスチェックを実施するとともに、県人材総合対策センターのメンタルヘルス専門職員による個人面談を受け入れた。
- 職員の腰痛等肉体疲労改善策として、カイロプラクティック事業者による施術を導入した。
- 岐阜県愛のともしび基金補助金を活用し、本別館の電話回線の内線化、本館 LAN 機能の整備を図るとともに、国の補助金を活用し、本館に防犯カメラを設置した。

② ワークライフバランスの推進

- 岐阜県人材育成事業者認定制度のグレード1を取得する前提条件となっている、岐阜県ワークライフ推進エクセレント企業の認証を取得した。
- 男性職員の育児休業取得促進のため就業規則を改正し、特別有給休暇制度を新たに設け、1名の男性職員が休暇制度を活用した。
- ワークライフバランスの観点から、有給休暇の取得促進策として一

昨年度創設したリフレッシュ休暇制度について、昨年度も86.9%の職員が活用するなど、着実に有給休暇の取得促進が図られ、正職員の平均取得率は60.1%（H28年度52.9%）となり、対昨年度比較で7.2ポイント向上した。

II 事業実施状況

第1 特別養護老人ホームいぶき苑

I 将来を展望した法人経営の推進

1 法人経営

(1) 理事会、評議員会の開催

開催年月日	審議内容
第1回 理事会 29年5月29日	平成28年度事業報告、決算報告他 議案2 議案 報告4件
第1回評議員会 第2回 理事会 29年6月26日	平成28年度事業報告、決算報告他 議案5 議案 報告3件 理事長の互選について 議案1 議案
第3回 理事会 29年9月11日	評議員候補者の推薦と選定理由の説明の承認について他 議案9 議案
第2回 評議員会 第4回 理事会 30年1月22日	社会福祉法人白寿会定款の一部改正について他 議案1 議案 議案9 議案 定款第19条第3項に基づく理事長報告について他 報告3件
第5回 理事会 30年3月26日	平成29年度事業計画・収支予算案について他 議案11 議案 定款第19条第3項に基づく理事長報告について 報告2件

(2) 監事監査

開催年月日	出席監事
29年5月18日	溝口 孝 山田 光義

(3) 評議員選任・解任委員会

開催年月日	出席委員	出席理事
29年9月13日	山田 光義 中村 義孝 高木 正弘 篠崎 照夫	田宮 仁史

2 法人の経営体質の強化

(1) 法人機能強化合理化

ア 経営力強化に合わせた職員体制の整備

<職員の増減状況>

(単位：人)

(再掲)	29年 4月1日 現在*1	29年度 離職	29年度 入職*2	29年度 異動 減	29年度 異動 増	30年 4月1日 入職	30年 4月1日 現在*3
職員総数	137	△12	9	△4	4	6	140
正職員	84	△8	4	△1	3	5	87
介護職員	64	△6	2	△1	1	2	62
看護職員	6	△1	0	0	0	0	5
その他の職種	14	△1	2	0	2	3	20
その他職員	53	△4	5	△3	1	1	53
介護職員	19	△2	3	△2	1	0	19
看護職員	7	△1	1	0	0	1	8
その他の職種	27	△1	1	△1	0	0	26

*1 平成29年4月1日採用職員を含む。

*2 平成29年4月1日採用は含まない。

*3 平成30年4月1日採用職員を含む。

<職員離職率>

① 正職員離職率 7.1% (平成28年度 7.6%)

(平成29年4月1日現在84人 29年度離職者 6人)

② 法人職員全体離職率 5.8% (平成28年度8.8%)

(平成29年4月1日現在137人 29年度離職者8人)

イ 委員会等、事業運営体制の整理

項目	数
委員会	30
プロジェクト・部会	4
会議	4

ウ 地域支援会議の活用

回	開催日時	主な検討事項
第1回	H29年4月15日	H29年度事業計画について他
第2回	H29年6月14日	H28年度事業報告について他
第3回	H29年8月23日	垂井ピア出展について他
第4回	H29年10月18日	垂井ピア体験コーナー試作品づくり他
第5回	H29年12月20日	H29年の振り返り
第6回	H30年2月21日	デイサービスアンケート報告他

(2) 将来展望を捉えた計画的経営の推進

ア 健全経営維持の為のコスト意識の徹底

(ア) 収入増に直結する取組

・主な収入確保実績

認知症専門ケア加算	110万円
機能訓練加算	60万円
県介護人材確保対策事業補助金	330万円
県介護ロボット導入促進事業費補助金	20万円
県愛のともしび基金補助金	100万円
町防犯対策強化事業補助金	60万円
国キャリアアップ助成金	120万円
国介護ロボット導入効果実証施設助成	190万円相当
おもちゃ図書館財団助成	30万円相当
その他の補助金・助成金	80万円

(合計1,100万円)

(3) 各種契約締結状況

選定日	契約項目	選定方法	参加者数
	契約業者	金額	(単位：円)
29.9.7	平成30年度給食委託業務	プロポーザル	1(7者辞退)

日清医療食品(株)		29年度契約額	
29.10.27	電話設備更新及び無線LAN敷設	見積比較	3
長良電業(株)		1,728,000円	
29.11.10	灯油	見積比較	1(2者辞退)
コスモ石油販売(株)		63円70銭(1リットル当たり)	
29.11.30	リハビリ広場造成工事	見積比較	3
(株)三浦工務店		2,106,000円	
30.2.19	本館改修基本計画業務	随意契約	1
(株)空建築事務所		864,000円	
30.2.20	エレベーター保守管理	見積比較	4
オリックス・ファシリティーズ(株)		84,240円(月額)	

II ご利用者・ご家族支援の充実、強化

1 専門的な質の高いサービスの提供

(1) ご利用者の状況

ア 施設稼働率 (単位：%)

区分	H29年度	H28年度
本館	96.5	99.1
別館	95.3	97.2
ほのぼのいぶき	94.2	96.0
計	95.6	97.8

イ 介護度区分状況

本館

H30.3.31

H29.3.31

	男性	女性	計	比率 (%)	男性	女性	計	比率 (%)
要介護2	0	1	1	1.8	0	1	1	1.7
要介護3	5	8	13	23.6	5	11	16	27.1

要介護4	5	15	20	36.4	4	13	17	28.8
要介護5	3	18	21	38.2	5	20	25	42.4
計	13	42	55	100.0	14	45	59	100.0
介護度平均	3.9	4.2	4.1		4.0	4.2	4.1	

別 館

H30. 3. 31

H29. 3. 31

	男性	女性	計	比率 (%)	男性	女性	計	比率 (%)
要介護1					0	1	1	1.2
要介護2	0	6	6	7.9	0	5	5	6.2
要介護3	4	18	22	28.9	4	17	21	25.9
要介護4	9	16	25	32.9	3	26	29	35.8
要介護5	9	14	23	30.3	5	19	24	30.9
計	22	54	76	100.0	12	68	80	100.0
介護度平均	4.2	3.7	3.9		4.1	3.8	3.9	

ほのぼのいぶき

H30. 3. 31

H29. 3. 31

	男性	女性	計	比率 (%)	男性	女性	計	比率 (%)
要介護3	0	3	3	17.6	1	0	1	5.6
要介護4	3	4	7	41.2	4	6	10	55.6
要介護5	1	6	7	41.2	2	5	7	38.9
計	4	13	17	100.0	7	11	18	100.0
介護度平均	4.2	4.2	4.2		4.1	4.5	4.3	

ウ 年齢別入所者状況

(単位:人)

	~64歳	65~ 69歳	70~ 74歳	75~ 79歳	80~ 84歳	85~ 89歳	90~ 94歳	95~ 99歳	100歳~	計
男性	2	1	5	2	6	11	9	3	0	39
女性	1	3	5	10	22	23	30	11	4	109
計	3	4	10	12	28	34	39	14	4	148

比率 (%)	2.0	2.7	6.8	8.1	18.9	23.0	26.4	9.5	2.7	100.0
平均 男性 83.3 歳 女性 86.5 歳 全体 85.6 歳 最高 103 歳 最低 59 歳										

(2) 介護サービスの提供方法の見直し

ア 介護力向上によるオムツゼロに向けた取組み

	平成 30 年 3 月 31 日現在 (%)
オムツ使用者	50

イ 介護職員による痰吸引実施体制の整備

(単位：人)

	平成 29 年度取得者	累積取得者
介護職員等によるたん吸引研修 (50 時間)	16	44
施設内研修による介護職員等によるたん吸引研修 (14 時間講義)		20

(3) 独自のサービスシステムの運用

	実施内容	実施者
平成 29 年 8 月 24 日	「指導監査ガイドライン」に基づく、内部監査	経営評価委員

(4) 安心して暮らせる体制の充実

相談件数	件数	開催日
苦情対応	3 件	平成 29 年 8 月 3 日 施設内苦情解決委員会開催 平成 29 年 12 月 12 日 第三者苦情解決委員会に報告

(5) 余暇活動の充実

ア 余暇活動報告

(単位：人)

行事名	日程	延べ参加人数	場所
日帰りバスツアー	6 月 1 日	10	アクアト岐阜
	6 月 2 日	10	アクアト岐阜
	9 月 26 日	10	アクアト岐阜
	9 月 27 日	9	アクアト岐阜
ビアガーデン	7 月 28 日	62	別館

盆踊り	8月30日	68	本館
運動会	10月11日	56	本館
かくし芸大会	11月22日	74	別館
花餅づくり	12月13日	15	本館
	12月7日～27日	65	別館
誕生会喫茶	12回	521	本館
喫茶店	4回	123	別館

イ 地域行事への積極的参加

(単位：人)

項目	本館	別館	ほのぼのいぶき
垂井祭り見学	2	18	1
表佐祭り見学	0	0	1
宮代祭り見学	2	0	1
南宮大社茅の輪くぐり	0	0	2
府中保育園運動会見学	3	0	0
不破中運動会見学	0	2	2
北中学校運動会見学	0	2	0
不破ノ関病院ふわふわ祭り	0	2	3
七草粥の振る舞い	0	0	2
夢の屋	0	0	3

(7) 認知症ケアの充実

ア 学習療法の実践

項目		備考
学習実践者数	53人	
介護度改善者数	8人	
全国シンポジウムでの発表	1題(人)	自分らしい生活を取り戻す取組

イ 認知症実践者、実践者リーダーの養成

(単位：人)

	平成 29 年度 受講者数	累積受講者数
認知症介護実践者研修受講終了者	8	28
認知症介護実践者リーダー研修受講終了者	2	12

(8) 感染症予防対策

ア 予防対策

予防接種等

(単位：人)

項目	本館	別館	ほのぼのいぶき	職員
インフルエンザ予防接種	57	74	19	133
肺炎球菌ワクチン	1	0	0	
検便				105

イ 罹患状況

(単位：人)

	平成 29 年度	平成 28 年度
利用者	1	0
職員	6	4

(9) 栄養マネジメント・食事提供の充実

ア 経口移行の推進

(単位：人)

	H29 年度	H28 年度	H27 年度
実施者	1	1	1

イ 食事イベントの実施

イベント名	回数	備考
すき焼き	2回	本館1回別館1回
月替わりのイベント食	12回	

ウ ユニット調理・目前食の実施

イベント名	回数	備考
実演調理	8回	天ぷら
焼き芋	8回	本館3回・別館5回

(10) 口腔ケアの推進

ア 口腔衛生管理加算

(単位：人)

口腔衛生管理加算対象者数	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 27 年度
本館	20	17	12
別館	30	32	14
ほのぼのいぶき	11	10	0

イ 口腔ケア施設内研修

日時	内容	講師	場所	参加者
5月16日	「口腔ケアについて」	西脇歯科 浦田歯科医	いぶき苑	施設職員

(11) 褥瘡予防

褥瘡処置者

(単位：人)

	平成 29 年度	平成 28 年度
本館	3	8
別館	4	3
ほのぼの	1	1

(12) 機能訓練体制の強化

個別機能訓練加算対象者 25人

2 介護事故ゼロの安心安全な施設づくり

(1) リスクマネジメントシステムの構築

ア 事故等報告

(単位：件数)

区分	内容	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 27 年度
行政報告事項 (通院・入院)	骨折・皮膚剥離	8 (骨折 4)	7 (骨折 4)	11 (骨折 6)
その他不適合案件	転倒及び転落	115	171	105
	服薬管理	71	22	26

(2) 災害対策の徹底

防災訓練の実施状況

実施日	場所	概要
平成 29 年 6 月 28 日	いぶき苑本館・別館	<ul style="list-style-type: none"> ・水書による避難訓練 ・避難誘導 本館→別館 1階→2～5階 ・トランシーバーによる情報伝達訓練
平成 29 年 9 月 22 日	いぶき苑別館	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間の火災を想定した非常通報・初期消火及び避難訓練 ・BCPに基づく深夜地震発生時の対応訓練 <ul style="list-style-type: none"> ①震災直後の対応訓練 ②利用者及び職員の安否・被害状況の確認・負傷者対応訓練 ・消防署、地域住民、近隣住民の協力のもと実施
平成 29 年 2 月 28 日	いぶき苑本館	<ul style="list-style-type: none"> ・火災発生を想定した「非常通報・初期消火」及び「避難訓練」 ・BCPに基づく地震発生時の対応訓練

BCPに基づく備蓄品の購入

- ・備蓄食品（白粥、缶詰め、羊羹、スープ他）
- ・飲料水 2L×360本

(3) 居住環境の整備

- ・不用不急品の撤去
- ・イルミネーションの設置
- ・本館中庭の景観整備

3 ご利用者の要望に沿った看取り介護の充実

(1) 看取り体制の整備

・看取り介護件数 (単位：人)

平成 29 年度	平成 28 年度	平成 27 年度
38	24	18

4 家族会の活動について

項目	開催回数
役員会	1回
総会及び後援会	1回
食事会	1回

各行事の共催	4回
--------	----

5 地域密着型特養 ほのぼのいぶきの活動

(1) 運営推進会議 平成29年度6回開催

ア 運営推進会議委員構成 8人

(行政関係・学識経験者・地域代表・入居者家族代表)

イ 運営推進会議の開催

	開催年月日	内容
第1回	平成29年5月25日	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議要綱 運営状況(活動報告等) 認知症カフェなどの説明
第2回	平成29年7月27日	<ul style="list-style-type: none"> 運営状況(活動報告等) おもちゃ図書館について
第3回	平成28年9月28日	<ul style="list-style-type: none"> 運営状況(活動報告等) 委員任命
第4回	平成29年11月20日	<ul style="list-style-type: none"> 運営状況(活動報告等) 介護ロボット導入について
第5回	平成30年2月6日	<ul style="list-style-type: none"> 運営状況(活動報告等) ワークライフバランスエクセレント企業について
第6回	平成30年3月15日	<ul style="list-style-type: none"> 運営状況(活動報告等) おもちゃ図書館開催について

(2) 活動内容(外出企画)

(単位:人)

内容	延べ人数
出身地の祭り等地域行事に参加	9
地域の観光名所や公共施設(タリイピアセンター、南宮大社等)	35

Ⅲ 地域福祉の拠点となる施設の役割発揮

1 地域福祉の拠点としての先進的取り組みの実施

(1) 地域福祉貢献活動

ア 脳健康教室「脳の元気はつらつ教室」の開催

(ア) サポーターの養成

項目	摘要
----	----

サポーター	7人
サポーターフォローアップ研修	9月19日

(イ) 開催状況

項目	摘要
教室開催日	6月20日～12月12日 24回
受講者数	9人（男性6人、女性3人）
交流会	絵合わせ、脳トレゲーム、鍋パーティー

イ 認知症カフェ「メモリーカフェ いぶきっさ」の開催

回数	開催日	参加者数	催し
第1回	4月26日	42	脳トレゲーム
第2回	5月31日	23	カラオケ大会
第3回	6月28日	43	七夕飾り付け
第4回	7月26日	36	盆踊り
第5回	8月30日	39	絵合わせ・折り紙
第6回	9月27日	22	DAMを活用した体操
第7回	10月25日	38	ギター演奏
第8回	11月29日	46	クリスマス飾りづくり
第9回	12月27日	36	リズム体操・カラオケ
第10回	1月31日	25	リズム体操
第11回	2月28日	63	おもちゃ図書館同時開催
第12回	3月28日	70	カエルの合唱団来苑

ウ 施設行事の開放

行事	開催日	概要
盆踊り	H29年8月30日	道路に看板設置 夜間開催 飲食物無料提供 ボランティアによる生演奏
ひな人形見学会	H30年2月下旬～ 3月下旬	地域交流スペースに6飾りを並べ、自由に観覧してもらった

(2) 地域や利用者ニーズへの対応

ア 施設の積極的な地域開放

提供場所	延利用回数	延利用団体数
別館地域交流スペース	73	5

主な利用団体 不破郡医師会・レッツ垂井
岐阜県身体障害者不破支部垂井分会

イ 垂井ピアへの出展について

開催日 H29年11月4日～11月5日 2日間
内容 学習療法・押し花を活用した小物づくりの体験

ウ おもちゃ図書館開設に向けた活動

日本おもちゃ図書館財団より助成
おもちゃ 20万円分(50点)
準備資金 10万円

2 地域の高齢者が元気な街づくりへの貢献

(1) 生きがいづくりに貢献する活動の場の提供

ア ボランティア活動等の受け入れ

	本館		別館 (含ほのほのいぶき)	
	延回数(回)	延人数(人)	延回数(回)	延人数(人)
手芸	0	0	1	5
レクリエーション	24	57	35	64
包布交換	20	83	18	82
行事介助	15	75	6	32
園芸福祉	0	0	5	19
話し相手	0	0	1	7

演芸	7	75	2	21
園芸	7	69	2	3
整髪	11	11	0	0
作品展示	2	13	0	0
ふれあい活動	1	28	0	0
合計	87	411	70	233

イ 実習受け入れ状況

種別	延べ人数	受け入れ学校数
介護実習	9人	2校
管理栄養実習	10人	2校
介護体験	20人	3校+2事業所

IV 職員が生きがいと働きがいのある職場づくり

1 働きがいのある職場づくり

(1) 地域に選ばれる人材の育成

ア キャラバンメイト養成

(単位：人)

取得年度	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 27 年度	合計
取得者数	4	4	4	12

イ DCAT 研修

(単位：人)

研修内容	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 27 年度
ビギナー研修	4	4	4
ミドル研修	4	3	0
ミドル研修実地訓練	3	2	0
アドバンス研修	3	—	—

- 岐阜県老人福祉施設協議会登録 DCAT 隊員 12名

ウ 人材育成コンサルタントの導入

- 岐阜県介護人材育成事業者認定制度のグレード2の取得のため、コンサルティング支援を4回受け、グレード2を取得した。グレード1の

条件クリアに向けて指標の再確認を行った。

- ・ 岐阜県ワークライフバランスエクセレント企業認定を申請し、専門家によるアドバイスを受け認定を受けた。
- ・ 人材育成支援システム導入及び人事考課制度再構築のためのコンサルを受け30年度に新制度での実施を図っている。

エ 計画的な研修の立案、実施

(ア) 内部研修

<全体研修>

(単位：人)

月	研修名	参加人数
4月	平成29年度白寿会事業計画(2回実施)	79
5月	口腔ケアについて	82
6月	接遇について	82
7月	①エンゼルケアとグリーフケアについて ②服薬ミスを防ぐ指さし確認について	84
8月	・危険予知訓練 ・介護現場のリスクマネジメント	84
9月	・夜間防災訓練について ・災害時の対応について(2回実施)	84
9月	②褥瘡予防	73
10月	①ハラスメント防止(2回実施) ②苦情対応 ③身体拘束について	96
11月	笑いヨガ(メンタルヘルス研修)	33
11月	ノロウイルス感染症について	81
12月	(3回実施)	
12月	カイロプラクテック(メンタルヘルス研修)	20
1月	①個人情報・プライバシーの保護について ②今後の広報活動について ③福祉と介護の法律	80
1月	感染症と食中毒予防	79
2月	①認知症と認知症ケア ②防災訓練説明とAED使用訓練	73
3月	①委員会活動発表 ②G2取り組みの成果G1取得に向けての課題	73

<階層別研修>

(単位：人)

研修名	実施日	参加人数	講師
タイムマネジメント研修(WLB研修) <リーダー以上>	平成29年12月15日	22	伊藤亜貴子
評価者研修 1組 <新リーダー>	平成29年6月1日 ～8月18日(4回)	12	谷 貴順
評価者研修 2組 <サブリーダー>	平成29年9月15日 ～12月15日(4回)	8	
プリセプター発表 <3年目～5年目>	平成29年11月20日	7	佐藤八千子
キャリアパスに乗 せた人事考課研修 <リーダー以上>	平成30年2月22日	23	小林雄二郎
プリセプティブ フォローアップ研修 <新卒職員>	平成30年3月28日	5	施設長 副施設長 事務長 介護部長

(イ) 外部研修

主な外部研修

(単位：人)

研修名	実施日	参加人数
新人社員研修(大垣共立銀行)	平成29年4月6日	6
新人・中堅職員研修 (大垣西濃信用金庫)	平成29年4月19日	4
福祉職員キャリアパス対応研修 (初任者コース)	平成29年6月14日 平成29年6月15日	3
福祉職員キャリアパス対応研修 (中堅職員コース)	平成29年7月27日 平成29年7月28日	3
福祉職員キャリアパス対応研修 (チームリーダーコース)	平成29年8月28日 平成29年8月29日	2

福祉職員キャリアパス対応研修 (管理職員コース)	平成 29 年 9 月 11 日 平成 29 年 9 月 12 日	2
アセッサー研修	eラーニング + 集合研修	2

上記の他 156 の研修に延べ 301 人が参加した。

(2) 効果的な人材育成プログラムの策定

ア 新規採用人材の効果的な育成研修、実施評価手法の確立

- ・ 職種別のキャリアパス体系を確立した。

イ 新規採用者向けプリセプター制度の導入

- ・ プリセプター研修受講者数 12 名

研修名	実施日	参加人数
岐阜県介護事業者向けプリセプター制度導入 支援セミナー	平成 29 年 8 月 8 日	1
岐阜県介護事業者向けプリセプター制度導入 支援セミナー (新人担当者育成支援研修)	平成 29 年 12 月 8 日	9
介護現場のプリセプター養成 (継続支援) 研修	平成 30 年 3 月 2 日	2

(3) モチベーション保持につながる評価の徹底

ア 職員提案制度の推進

- ・ 表彰制度の導入 29 年賞与支給時表彰 2 名
- ・ 平成 29 年度提案数 39 件

(4) 資格取得資金貸付実績

平成 29 年度

資格名	人数(人)	貸与金額(円)
介護支援専門員	2	11,800

*29 年度より、たん吸引研修は法人負担

2 働きやすい職場環境の整備

(1) メンタルヘルスケアの充実

ア ストレスチェック実施状況

対象	人数 (人)	実施日
週 20 時間以上就労の者	128	10 月に実施 11 日、13 日、16 日、18 日、

		20日、27日、29日
--	--	-------------

イ 岐阜県社会福祉協議会の派遣講師による悩み相談

	対象	実施人数（人）	年間実施回数（回）
28年度	全職員	37	13
29年度	全職員	96	19

(2) 業務の省力化に向けての取組み

イ 介護ロボットの段階的導入 (単位：台)

	平成29年度購入	平成28年度購入	累計台数
移乗介助ロボット（HUG）	0	2	2
シルエット見守りセンサー	3	3	6
アウルサイト見守りセンサー	3	0	3

ウ 跳ね上げ式車いすへの切り替え (単位：台)

種別	平成29年度購入	平成28年度購入	累積台数
跳ね上げ式車いす	3	15	44

エ 福祉用具の導入 (単位：台)

種別	平成29年度購入	平成28年度購入	累積台数
自動ブレーキ付き車いす	1	10	22
リクライニング車いす	0	3	18
ナースコール対応型センサー（フロア）	0	1	9
ナースコール対応型センサー（ベッド）	0	1	11

3 職員が不安なく生活ができる職場づくり

(1) 職員の処遇改善

- 対象 112 人に年間総額 28,305,406 円（前年比 9,891,090 円の増）を支給した。
- パート職員 6 名を正規職員へ登用した。

(2) 明確なキャリアパスの構築

ア キャリアパスの再評価、周知

- ・ キャリアパス制度を見直し、キャリアパス体系を策定した。

イ キャリア段位制度の体制整備

アセッサー資格者 平成 29 年度取得者 2 名 累積 6 名

(3) 人材確保に向けた環境整備

ア 広報宣伝活動の実施

期日・期間	活動名称・内容	状況	採用
29.3~	リクナビ 2018	エントリー 29名 施設見学・応募 7名	0名
29.7~	ハローワーク（高校生求人）	応募 2校2名	2名
29.7.2 29.12.2	福祉の仕事就職フェア	ブース訪問者 14名 施設見学 5名	2名
合計			4名

ウ 介護人材育成認定制度の取得

宣言グレード	取得グレード	取得日
グレード1	グレード2	平成 29 年 11 月 27 日

4 職員が自らのライフスタイルを保てる職場環境、つながりづくり

(1) 休暇制度の充実

ア 長期（5日間）のリフレッシュ休暇制度の導入（年休消化促進策）

	全体取得率	うち介護職員の取得率
平成 28 年度	87.5%（63/72 名中）	88.9%（48/54 名中）
平成 29 年度	86.9%（73/84 名中）	92.2%（59/64 名中）

イ 有給休暇の計画的消化の推進

有給休暇取得状況

	対象人数（人）		平均取得率（％）		平均取得日数（日）	
	H29	H28	H29	H28	H29	H28
全職員	133	127	66.0	61.3	9.5	9.22
正職員	86	71	60.1	52.9	8.58	8.45
パート職員	47	56	76.5	73.7	11.21	10.19

(2) 仕事と育児・介護が両立できるための支援

ア 岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業の認定

- ・ 平成30年2月22日認定

イ 男性職員の育児休業取得状況

取得者	取得期間
1人	5日間

第2 居宅介護支援事業所・在宅介護支援センター

I 居宅介護支援事業所

1 事業実績

業務内容	年間延べ件数	
	H29年度	H28年度
介護保険法に基づいた居宅介護支援	634	447
自治体条例に基づいた介護予防支援	97	56
垂井町委託業務(認定調査)	105	56

2 介護支援専門員実務研修見学実習受入 1人 3日間

II. 在宅介護支援センター

実態把握件数

年度	H29年度	H28年度
実績	288件	293件

第3 デイサービスぽかぽかいぶき

1. 利用状況

	H29年度	H28年度
利用者数	男/3名 女/23名	男/3名 女/20名
年間稼働率	96.6%	88.0%

2. 機能の維持、改善

(1) 学習療法の実施

実施者 5名/登録利用者 23名

3. 家族、地域への働きかけ

(1) 運営推進会議の設置、運営

(2) 運営推進会議 2回開催

ア. 運営推進会議委員構成 10名

(行政関係・学識経験者・地域代表・利用者家族代表)

イ. 運営推進会議の開催

	開催年月日	内容
第三回	平成29年9月25日	・運営推進会議要綱 ・運営状況（活動報告等）
第四回	平成30年3月8日	・運営状況（活動報告） ・アンケート調査結果報告 ・平成30年度事業及び体制について

(2) 施設の地域開放

提供場所	延利用回数	延利用団体数
ぽかぽかいぶき	12	1

(3) 家族交流会の開催

平成29年11月18日(日)

施設長/職員3名/ケアマネージャー2名/参加家族数4名/

参加利用者数3名/いぶき苑看護師1名

「高齢者介護」についての講演 古澤看護師

(4) いぶき苑地域支援会議

年6回/年開催

(5) 「ぽかぽかたより」配布

6回/年発行 居宅事業所・ご利用者宅に配布

4. 災害対策

(1) 防災訓練の実施

実施日 平成29年6月29日

平成29年10月25日(雨天中止)

訓練内容 避難訓練・通報訓練・救急法(AED、処置等)

5. アンケート実施結果

デイサービスご利用者・ご家族を対象に実施

回収率 72.7%

主なニーズ: ショートステイが欲しい

日曜営業

時間を延ばしてほしい

(送迎の順番を考える)

(アンケートを随時行う)